



広 報

めいけ

新潟市立女池小学校
学 校 だ よ り
令 和 6 年 2 月 1 日

<1月、2月 全校朝会講話>

心の「姿勢を正して」

校長 田中 修二

令和6年1月1日夕方に発生した能登半島地震では、震度7が観測されました。その後も余震と思われる地震が続いています。この女池小学校がある新潟市中央区でも震度5強という大変に激しい揺れが観測されました。

新潟市では大津波警報が発令され、女池小学校も避難所として、たくさんの方が避難して来られました。皆さん大変に心配されたことと思います。

この度の地震で、石川県の皆さんを始め、新潟市でも多くの方が被災されました。石川県では悲しいことに多くの方が亡くなくなりました。新潟市でも多くの家が壊れ、断水や停電、道が壊れるなどの被害がありました。

亡くされた方々に謹んで哀悼の意を表しますと共に、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

皆さんも知っていると思いますが、メジャーリーグの野球選手大谷翔平選手からグローブのプレゼントが届きました。

さあ、みなさん。大谷選手はどんな願いでこのグローブを全国の小学校にプレゼントしたのか考えてみてください。そして共感してみましょう。もちろん、野球に親しんで欲しいという願いもあるでしょう。でもそれだけではないでしょう。是非、皆さんも大谷選手の気持ちを考え、受け取ってください。



さて、女池小学校では授業を始めるときに、「姿勢を正して」と、声を掛けますね。

これは、**形として姿勢をよくすること**（背筋を伸ばして健康に）と、**心の姿勢を学習に向かう心に正して**（己千の心で勉強へ）いく意味があります。

この心の姿勢は喜びにつながっているのです。

例えば、大変な仕事、難しい課題が出されたときにどのように受け止めるかです。「どうしてこんな面倒なことを」と思い嫌々ながら取り組む人と、「自分の力を生かすチャンス」、分からないけど頑張るぞ」というように**前向きに取り組む人**とでは、本人が味わうやりがいはもちろん、**結果としての出来栄も違ってくる**でしょう。



日々の暮らしの中で、喜びや楽しみを見いだすことが上手い人は、いつも明るく、生き生きとしています。

そうした心の姿勢こそが己千の心であり、どんな時も「**困難を乗り越えて、前向きに、明るく生きる力**」をつくっていくのでしょ

このように、女池小学校の「姿勢を正して」には、「**前向きに明るく取り組もう**」の願いが込められています。**この力は誰でもすぐに付けることができます。**

みなさんは、もうできていると思いますが、もう一度、「**姿勢を正して**」の意味を考えて取り組んでください。それは必ず皆さんの喜びにつながっていくと信じています。



わたしがやります。みんなのためにも

＜2月の予定＞

- 1日（木） 全校朝会
学校保健委員会（学校運営協議会）
- 2日（金） 福引き大会（児童会 運営委員会）
- 5日（月） 諸校費振替日
- 6日（火） 委員会活動
- 7日（水） フッ化物洗口
市小研の日（4時間授業 給食あり、清掃なし）
- 11日（日） 建国記念の日（祝日）
- 12日（月） 振替休日
- 13日（火） 図書館蔵書点検（～2/19 図書館利用中断）
- 14日（水） フッ化物洗口
4～6学年 学習参観・学年懇談
- 16日（金） 新1年生保護者入学説明会
PTA理事会
- 20日（火） 卒業おめでとう週間（～2/28）
見守りボランティア会議
- 21日（水） フッ化物洗口
女池っ子ランド（2、4、6学年）
- 22日（木） なかよしタイム
- 23日（金） 天皇誕生日（祝日）
- 27日（火） 学校開放休止（「2/28 卒業おめでとう集会」のため）
- 28日（水） フッ化物洗口
卒業おめでとう集会
コミュニティスクール会議（学校運営協議会）
女池っ子ランド（2、4、6学年）

ご協力いただいた保護者アンケートの中に、スマートフォンでは、七曜カレンダー形式は、予定が見つらいというご意見をいただきました。
そこで、試験的に、縦向きで予定を掲載しました。



新型コロナウイルス感染症と併せて、欠席となるお子さんが増えています。

お子さんの体調がすぐれないときは、無理をさせず早めに休養させるなど、ご家庭での健康管理をお願いいたします。

なお、予防対策として、校内の換気に取り組んでいますが、寒い日が続いているので、窓や扉を閉めることがあります。

そのため子どもたちにマスクの着用を働き掛けています。各教室でも、子ども用を備えていますが、お子さんにマスク着用を促していただき、持たせていただきますようお願いいたします。

～登下校の安全～

○積雪時にできた雪山に上る、雪玉を作って投げ合うといった様子が危なく見えたため、地域からご連絡いただきました。

○「石を用水路に投げた人がいる。」「かーん」という音があり分かった。」というご連絡をいただきました。5月には、投げられた石が用水路を越えて、車の後ろの窓ガラスが割れた同じお宅です。

雪山は店舗の駐車場内でしたので、他人の敷地に無断で入っていることと同じです。石を投げて物が破損することは、大変ご迷惑を掛けることになります。

「入らない」「投げない」「通学路を通る」の三つのきまりよい登下校について、校内で指導しました。